

2026年度

不審者対応マニュアル



葉山町立長柄小学校

不審者対応マニュアル

2026年 4月 13日

Aグループ(保健安全)

状況	発見者	第一支援者	第二支援者以降
①不審者発見	<p>○クリップボード、バインダーなどを胸に当てて守りながら、すみやかに声を掛ける。</p> <p>「こんにちは。失礼ですが、どちら様でしょうか。」</p> <p>*来校目的・氏名・担任の名前を答えさせる。</p> <p>※できれば、話しかける前に他の先生(もしくは子どもに他の先生を呼ぶよう)に声を掛けてから行く。</p>		
②危険が及ぶ可能性がある判断	<p>○第一支援者を呼ぶ。</p> <p>「学校見学に来たのですね 案内の者呼びます。」</p> <p>「○○先生(第一支援者)、(場所)に(性別)のお客様(人数)人です。<u>オリビア先生を呼んでください。</u>」</p> <p>※第一支援者が反応してくれるまで呼ぶ。</p>	<p>○同じフロアの職員へ(第二支援者)に不審者の侵入があったことを<u>大声で叫び伝える。</u></p> <p>「<u>オリビア先生をお願いします。(場所)に(性別)のお客様(人数)人です。</u>」</p> <p>・どこにいるか ・人数 ・性別</p> <p>・けが人の有無 ・武器、刃物の所持</p> <p>について第二支援者に聞こえるまで報告をする。バインダーで腹部を守り、発見者の支援をする。(けが人がいる時は、不審者にかまわず具体的に伝える)</p>	<p>○同じフロアの職員全員で事態の共有をする。</p> <p>●職員室へ報告1人</p> <p>走って職員室に不審者侵入を連絡する。(場所、性別、人数など報告)</p> <p>●現場応援1人以上</p> <p>バインダー、必要に応じてさすまたを持ち、発見者のもとへ行く。</p> <p>●児童見守り1人</p> <p>各教室で警戒態勢※1を取らせ、廊下で各学級の様子を見て回る。</p>
③校長室・職員玄関の方向へ誘導	<p>○不審者を取り囲み、「受付で入校者証をお渡ししますので、受付までご案内いたします。」と言って校長室の方向へ誘導する。この時、不審者の気が逸れるよう、話しかけ続ける。</p>	<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;"> <p><職員室> <u>校長が本部で指示を出し、教頭が110番への通報を行う。</u></p> <p>○本部を設置</p> <p>○現場へ駆けつける人・緊急放送をする人を分担し、本部と現場の通信手段(学校用携帯)を確保する。</p> </div>	

④緊急放送【不審者が侵入したことを知らせる。(管理職)】

「連絡します。(不審者のいる場所)のマスターキーが○本(不審者の人数)見あたりません。(不審者のいる場所)のマスターキーが○本(不審者の人数)見あたりません。至急、(不審者のいる場所)まで届けてください。」

⑤警察へ電話【110番への通報(管理職)】

こちらは長柄小学校です。不審者が侵入して…(状況を簡潔に説明)緊急出動願います。

所在地は長柄130番地。電話番号は875-6860です。

★連絡ポイント ・場所(何階建てのどこ) ・何があったか ・人数 ・性別 ・けが人の有無 ・武器、刃物等の所持

状況	教員の対応	事務員	用務員
⑥放送を聞いた後	<ul style="list-style-type: none">●現場応援各学年1名ずつ 不審者のもとへ駆けつける。●児童見守り ・ 侵入経路封鎖<ul style="list-style-type: none">・廊下で各学級の様子を見て回り、児童が怯えないように励ます。・階段口に障害物(机、乾燥棚、長机など)を設置し、警備する。	○玄関で警察対応	○駐車場にてパトカー誘導

⑧不審者が確保されたことを確認し、放送(2回目)を流す。(管理職)

「連絡します。マスターキーが見つかりました。マスターキーが見つかりました。教室に先生が来てから鍵を開けてください。ご協力ありがとうございました。」

●現場対応マニュアル

○現場に駆けつける人の声かけの例

「こんにちは。どうされましたか?」「何かございましたか?校長室で要件をお伺いします。」「場所を変えてお話を伺わせて頂きます。」

「どちらからいらっしゃったんですか。」「何か大切なものでも持っていらっしゃるんですか」(ポケットに手を入れていた場合)

「お子さんを見にいらっしゃったんですか。」等、答えやすい質問を重ね、穏やかな対話で落ち着かせる。

○不審者と対峙する際の注意事項

- ・バインダーで腹部を守る。
- ・さすまたや教室のほうきを持って不審な動きをけん制する。(はじめのうちは、不審者の気持ちを逆なでしないように、不審者から見えない取られない位置に置く。)
- ・なるべく多くで取り囲み、不審者の動きを制約する。
- ・距離感に気をつける。(1~1.5メートルの間合いを取る)
- ・不審者が凶器を出してきた場合「止まってください」を合図にさすまたを手取る。

●※1 児童への指示

その場の状況に応じて、担任が判断し指示をだす。

① 教室とベランダ側の窓のカギをかける。(事前に担当を決めておく。)

② ドアの窓のカーテンを閉める。

③ 電気を消し、以下の退避行動をとる。状況に応じて臨機応変に行動する。

・基本退避行動 : 席に静かに座る。 ※不安が強い時は、児童は黒板の前にまとまって静かにしゃがむ。

・不審者が暴れている : 机といすをドアの前に積み上げてバリケードを作り、児童はドアから離れてまとまり、静かにしゃがむ。

・不審者が侵入しそうなとき : ベランダに出て、隣の教室か、校庭へ避難する。

☆校庭で体育をしていた場合は、うら階段近くでまとまり、児童と待機する。